

## 会 議 録

### 1. 会議名

平成26年度第5回大島村地域協議会

### 2. 開催時期

平成27年3月19日（木）13時30分から16時00分まで

### 3. 開催場所

大島支所2階会議室

### 4. 出席した者（13名 欠席2名）

委 員 井元伸治 平松重幸 田中範子 浜辺晃 田口増巳 山口和幸 大浦和生

池田誠 岡村幸夫 末吉清彦 永田佐江子 村井勝彦 井崎恵介

欠席委員 白石博宣 北原美幸

事務局 山野上支所長 久保川地域振興課長 宮島教委分室長

工藤地域振興課参事兼大島診療所事務長 川村地域振興課主事補

渋谷産業振興部長

西川県議会議員

宝農園 家永氏

参 与 田島市議会議員

### 5. 傍聴人等の数 0名

### 6. 会次第

会長あいさつ

支所長あいさつ

会議録署名委員の指名 井崎 恵介 委員 田中 範子 委員

### 7. 審 議

(1) 旧猶興館高校大島分校跡地利活用について

○ 会長

挨拶

○ 支所長

挨拶

本日は急遽おはかりしたい事案があり、臨時に第5回ということで大島村地域協議会を開催いたしました。

○ 事務局

白石委員、北原委員から欠席届があった。よって13名の出席で、協議会が成立する旨報告。

○ 会長

井崎委員と田中委員を議事録署名委員に指名。

日程第一、旧猶興館高校大島分校跡地利活用についてを議題とする。担当課より説明を求める。

○ 産業振興部長

旧猶興館高校大島分校解体工事の経過について説明。宝グループから大島でオリーブを栽培したい相談があった。先月、西川県議と宝グループの立石会長が見えて、大島でオリーブを栽培した場合、作業あるいは搾油施設として利用できないか相談があった。旧猶興館高校大島分校については活用予定がない旨決定をしていると聞いているが、大島のために活用したいとの事で、県に確認した。平成27年度予算で解体する予定で、設計が5月連休直後だが、市としてはオリーブ栽培について精査する時間もなく、地域協議会でも活用しないと決定しているが、1年間延長できないか、県に再度確認したところ4月20日までに公文で連絡すれば正式ではないが27年度予算を減額することも検討できる旨回答があったので、譲渡あるいは売買を県教育庁と協議したい。

○ 県議

挨拶。

立石会長の考えを聞き、市農林部の意見を伺って、県教委と連絡を取り解体延期をすすめたところである。

○ 宝農園職員

挨拶。

資料により、提案内容について説明。人口を食い止めたい、社会現象をかんがみオリーブに着目したこと、加工の多様性、気候の温暖化、商品の種類、販売戦略や、普及協会、栽培適性、栽培条件、土壌改良等について説明。

○ 委員

栽培計画面積、大島での商品化について質問

- 宝農園職員  
目標は2000本、約5ヘクタールであるが、現地を確認したい。
- 委員  
雇用は何人ぐらい予定しているのか。
- 宝農園職員  
当初は2名から5名を予定し、収穫等で10名、栽培等を入れて10名から15名ぐらい。生産となると10名とか増やしたい。製品は、まずオリーブオイル生産を考えている。
- 委員  
栽培から収穫販売までの期間は・・・。
- 宝農園職員  
3年生の苗を植えてから2、3年で実がなり、植えてから5年ぐらいで収穫。  
1本あたり10キロから15キロ収穫を目指している。
- 委員  
5ヘクタール確保できるのか。点在するのか。
- 宝農園職員  
点在して5ヘクタール作りたい。
- 委員  
自分も計画しているが、苗木は国内産とか外国産があるとか、近隣で結実しないと聞いている。  
また、5メートルに1本って聞いている。イノシシ対策にもなると思う。
- 委員  
収穫時期は・・・？
- 宝農園職員  
9月から10月、11月、出荷が12月頃である。
- 委員  
アレルギーは出ないのか。
- 宝農園職員  
絶対ないとは言えない。
- 委員  
単独でやるのか、会員も視野に入れているのか。
- 宝農園職員  
立ち上げは単独でやるが、栽培したい農家があれば協力するし、買い取って加工する。
- 委員

反収はどれくらいか。

○ 宝農園職員

ある程度は出るように考えてはいるがここでははっきり言えない。

○ 委員

収穫までの5年間高校跡地をどう使うのか

○ 宝農園職員

事務所と道具の保管庫とする。肥料保管とか。工場を作るための準備をする。

○ 委員

肥料倉庫とか旧高校のスペースで足りるのか。グラウンドは使わないのか。

○ 宝農園職員

グラウンドは、搬出とかでは使うかもしれない。

○ 委員

民間貸与の場合有償ではなかったか。

○ 産業振興部長

公共の場合は無償で民間の場合は鑑定評価により有償である。どちらに該当するかで変わってくる。有償でもやりたいといわれている。

○ 委員

公害もなく、ぜひ荒地解消にやってもらいたい。

○ 委員

旧高校の生活排水はどこに流れるのか。

○ 地域振興課長

合併浄化槽で、下の池に。

○ 委員

葉タバコや稲作の農薬は、オリーブに影響はないのか。逆にオリーブの農薬はどうか。

○ 宝農園職員

水田の農薬はオリーブには影響はないと考えている。

○ 委員

養蚕の場合制約があったので。

○ 宝農園職員

普及所と協議はするが、オリーブには弱いものを使う。

○ 産業振興部長

違う作物を作るので、よく検討するとか、風等で飛ばないことを注意するとか事前に申し合

わせしていただきたいし、登録されていない農薬を検出するとこちらで預かるとか十分注意するとか。

○ 会長

この件については、承認としてよいか。

—異議なしとの声多数—

○ 会長

以上です。

○ 産業振興部長

質問はありませんか

○ 委員

もし撤退となったら取り壊しは、市でやるのか。

○ 産業振興部長

宝グループに買い取ってもらわないと、責任を取ってもらわないと譲渡はできないと思う。そこまでしっかり契約をしないとできないと思う。

○ 委員

平戸市が支援するイメージがあるので、そこは市としても肝に銘じてもらいたい。

○ 産業振興部長

資料は企業の企画書である。大島には数少ない農業の参入ではある。オリーブは成功・不成功がある。

○ 委員

資料には平戸市が支援って書いてある。

○ 産業振興部長

企業は参入したい、市は審査に一年はくださいと言っている。

○ 委員

平戸市で多く作ったら収入が減るかもしれないが、制限はするのか。

○ 産業振興部長

九州で作るのが全国の数パーセントであり価格差もあるので、心配は要らないかと思う。大島でも排水がいいところとか、気温が下がらないところが適地である。

○ 委員

宝グループは、他に何か作っているのか。

○ 産業振興部長

小さな農園はあるようだがこれから農業参入するらしい。

- 会長  
この件についてはこれで終わります。  
発議があると伺っているので、発議を許します。
- 委員  
フェリー大島の件で。朝一便が満杯状態で車が乗れない。改めて協議会で市に要望をお願いしたい。
- 委員  
し尿・ごみが島外排出となれば、フェリーを利用するので、田口委員に賛同する。年間のごみし尿収集量を知りたい。
- 課長  
し尿は年間1291キロリットル、10トンバキュームで月・水・金島外搬出。  
ごみは年間300トンで、週4回収集してと計画している。朝収集して11時の便で島外搬出。週4日島外搬出を計画している。  
2月の積み残しが50台。支所庁舎の建設は9月・10月からで、ほかに大きな工事は入っていないので計画的に搬入できるよう業者と協議したい。
- 委員  
建造を急ぐべきではないか。建造には数年かかるので。
- 会長  
地域協議会としても大型化する要望をします。賛成の方の挙手を求めます。
- 会長  
全員賛成ですので要望書を提出します。
- 委員  
船が大きくなったら神浦に入るのか。
- 会長  
栈橋自体が大型化になってない
- 委員  
産業界には大型化 住民には高速船、使い分けをしたらどうか。
- 分室長  
以前は、度島と同一航路なので、一緒になって経営をと言われた。しかし一航路では二本立ては無理とのことだった、国庫補助なので。
- 委員  
要望としてあげて欲しい。

- 委員  
人口を勘案すると難しいのではないかと。
- 支所長  
車両航送能力を上げる船と高速船を探す、あるいはフェリーの船員と高速船の船員を確保することになる。収益より経費が上回るとなると、国庫補助航路では厳しい。
- 会長  
今回は、とにかく車をたくさん積むフェリーを要望する。
- 委員  
交流広場の駐車場の件で。
- 課長  
離島へ渡る人には、半額券を発行する。月極めはない。一日半額。  
交流広場は県有地となっている。
- 委員  
交流広場の遊歩道も滑るし危ないので、埋め立てれば駐車場も広がるが・・・。
- 委員  
菓子屋横の歩道表示はどうなったのか。
- 課長  
早めに対応する。
- 委員  
神浦に船が入ることを、継続して欲しい。
- 課長  
防波堤が50メートル長くなるので入らないことが多くなると予想される。  
ふれあいバスを増やして直行便にするとか検討する。
- 委員  
大島に鮫が入ったって聞いたが。セーフティーネットを張るとか。
- 会長  
以前から兵殖にもいるが、事故は起きていない。
- 委員  
中学校で不登校が出ていた。今は登校しているらしいが。
- 分室長  
分室では承知していない。学校現場がオープンにしないこともある。地域ぐるみで解決すべきと思う。その件は早速調査する。

○ 会長

これで今日の案件は終了します。

会議終了 16時00分

会議録作成者 大島支所地域振興課 参事 工藤 大介

会議録署名委員 委 員 井崎 恵介 委 員 田中 範子